

新製品

YouTube  
ありますB-5555  
ブレスGライナー

15ゲージの背抜き手袋です。  
今、主流の13ゲージよりさらに  
目が細かいです。

同封チラシに書いてあるとおり  
360度呼吸する手袋。

つまり甲の部分は当たり前ですが、手の平のコーティング部分も通気性があります。  
そしてタッチパネル対応の手袋です。  
あれ？ ウチつてタッチパネル対応を謳っている手袋つてあつたつけ？

規格サイズはS～LL。

当社ではM～LLの在庫です。  
10双単位の出荷になります。

価格優先です。

■ ARG 311 305 (310)  
上下別売りのストレッチャタイプ。カラーも落ちています。  
これまたよく売れます。■ 3674イーグルクロス  
コストパフォーマンス重視の、  
透湿タイプ。

レインウェア

現在、当社で在庫、売れ行きの良い商品を同封のチラシにまとめました。

■ F S 5900  
当社で一番卖っています。

動きやすい、全身ストレッチの  
レインウェア。

ツートンカラーがオシャレです。  
人気順では「サンドベージュ」「ダックブルー」「バーガンディ」  
です。  
お試しください！

## 働くのばちゃん Vol. 390



■ ARG 100

こちらもコストパフォーマンス重視のベーシックな合羽です。

値上げ

重要

なぜか4月1日に三人も若者が入社した「のばのば」。

かつてなら、こちらに似顔絵を描いてのご紹介なのですが、最近せっかく始めたユーチューブなので、そちらでご覧頂けたらと思います。

誰かに似てるとか似てないとか。とんでもない格好をしています。

当社は、あんまり

一度の値上げ幅が大きくなってしまふます。  
なぜか我慢してしまったために何度もか我慢してしまったために一度の値上げ幅が大きくなってしまふます。  
誰かに似てるとか似てないとか。とんでもない格好をしています。  
当社は、あんまり



新入社員 一人目



発行者 (株)のばのば  
〒246-0001 仕事を楽しくする作業用品の企画販売会社  
神奈川県横浜市瀬谷区卸本町9279-37  
TEL 045-921-3561 FAX 045-921-5337  
<http://www.yetian.com/>  
毎月20日発行 第390号

今時点でも、いつからの実施にするのかを迷っているほど難しい問題です。  
申し訳ない通知をお届けする事となります。ごめんなさい。

# のばのばかわら版

## 子供たちのアルバイト

ずいぶん前の話ですが家の近くに焼き鳥屋さんが出来ました。焼き鳥には目がない「のばお」ですから、開店してすぐに家族と一緒に行きました。

店内は賑わっています。

いつも注文する系のモノを頼みました。

せせり、ハツ、皮、ほんじり、ささみ、などなど5本ずつ。

皆んなで、出でくるのを楽しみに待ちました。

おお、あちらの方からお爺さんが持つてきました。

「はいよ！ お待たせしやした！」

「のばお」は思わず声をあげそうになってしましました。

周りの人は分からなくとも、家族は皆んな分かりました。

それは、焼き鳥ひとつひとつのタマ？ ネタ？ がとても大きかったのです。

「こ、これは、、、この塊は、、、」「周りの食べている人達のを見て、から注文をすれば良かつた」「まあまあ、、、しようがないよ」

## のばのばかわら版

奥さんに、いつもと同じようになだめられました。

「のばお」には「焼き鳥は小さければ小さいほど良い」という考えがあります。

理由はこうです。

「体積が大きいと表面と内部の味が大きく食い違ってしまう」

なって色々な種類を食べられなくなる」などがあげられます。

子供達にも、そのように育てて来ましたから、家族全員が寂しそうにたいらげたのです。

「もう二度と来る事はないだろう」と上を見上げると天井でした。

さて時は経ち、実は先日その店に行つたのです。

他の焼き鳥屋さんが全部休みなのと、何か胸騒ぎがしたのです。

「いらっしゃいませ～」

おや、何だか明るいし店員さんも若々しいな。

いやっ！ 若々しいと言うよりも子供です。

厨房は子供ではありませんが、ホールは子供達でいっぱいです。

これはどういう事なのか？ よく見てみると中学生～高校生くらいの女の子達です。

ワイワヤガヤガヤ  
きゃー まじ？ かわいい！



ホールでは子どもたちが

「ありがとうございます」「い、い、いえっ！」

次に「お、お食事のま、前に！」

牛乳をどうぞおおつ！」

牛乳をどうぞおおつ！」

ポロリン、クルクルクルー。

きちんと丁寧な言葉使い

なのですが、テーブルに置くのは苦手のようです。

「注文いいですか？」

「ちゅ、注文ですか？」

少し嫌ですが、しなければ両者ともに何してるんだか分からないので注文しました。

「焼き鳥は、タ、タレで良かつたでしようかあ？ 塩でしようか！」

「皮だけタレであとは塩でお願いします」

「我々だって初めてアルバイトをした時はすごく緊張したものだ、彼女はまだ子供じゃないか」

「自分だって最初が焼き鳥屋さんだったら同じ事を言つただろう」

「みんなで顔を見合させ、、、」「普通でいいですよ」とやさしく答えたのです。実話です。



理由は忘れましたが、その後に飲み物を頼みました。

「生4つ、レモンサワーを3つ、ウーロン茶1つで」

「だ、は、は、はい！」落ち着いて！

そして大変な事が起きたのです。

その子供は

「お飲み物のほうは、タレと塩とどちらにしましようかああ！」

と聞いてしまったのです！ 我々はハトが豆鉄砲をくらったみたいになってしまいました。

しかし笑いません、必死でこちらにしましようかああ！」

みたまになってしましました。

しかし笑いません、必死でこちらにしましようかああ！」

ました。

「我々だって初めてアルバイトを

した時はすごく緊張したものだ、

彼女はまだ子供じゃないか」

「自分だって最初が焼き鳥屋さん

だつたら同じ事を言つただろう」

「普通でいいですよ」とやさしく

答えたのです。実話です。